

平成 22 年度 財政指数

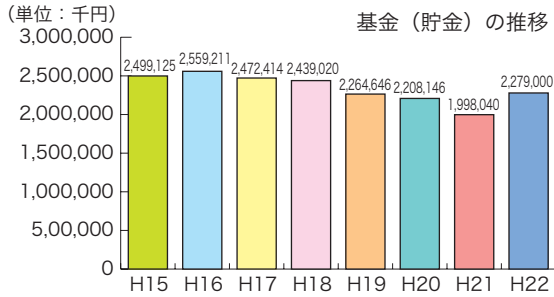
自治体名	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)	将来負担率(%)
大崎町	0.32	83.8	10.3	73.4
志布志市	0.35	82.1	9.8	84.3
曾於市	0.29	86.3	12.2	28.9
東串良町	0.47	78.9	8.7	37.4

(総務省 地方財政状況データより)

※財政力指数Ⅱ指数が高いほど自主財源の割合が高い。
 ※経常収支比率Ⅱ比率が高いほど自由に使える

Q…志布志市と大崎町の財政状況について各指数を示せ。
 A…両市町とも県内でも良い状況である。

し回答する。
 (建設課において国交省と協議済み。)



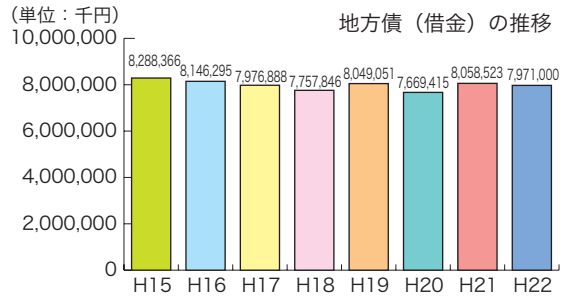
Q…合併前と合併後の本町の財政について
 A…本町は財政指数で比較すると県内でも上位にある。

※将来負担率Ⅱ比率が高い場合財政運営が圧迫される可能性が高くなる。
 ※実質公債費比率Ⅱ自治体の収入に対する負担の割合を示す。
 ※お金の割合が減る。

Q…有明高校は今
 A…修理可能か撤去すべきか調べ回答する。(既に撤去済み。)

Q…公共施設内にある遊具の不備について早急に対応すべきだが。
 A…担当課とも協議する。

Q…車両等の通行に支障のある里道の改善は図れないか。
 A…国・県の規定であり町では出来ない。



Q…固定資産の評価額が高いのではないか。
 A…中沖方面は本年度街路灯を増設予定である。

Q…菱田中生徒の通学路が暗いが、街路灯の設置は。
 A…国・県の規定であり町では出来ない。

Q…生活保護の見直しはしないのか。
 A…生活保護の見直しはしないのか。

後どうなるのか。
 A…検討委員会では存続を図ることで、基本の方針を出した。少子化により将来閉校という最悪の事態を解消するため、他校との統合も視野に流れる。その場合、交流拠点施設整備等の振興策を望むとの答申である。

報告会への参加者が少ないのは、議員に陳情・要望を行ってもどうにもならない

野方から役場へのアクセス道路の整備は出来ないか。

玲心会(春別府病院)に約120名の方が従事しており、町外から半分以上が通勤しているが、定住のための住宅政策をして欲しい。

【要望事項】

A…農家住宅については今後、規制緩和されるとの事である。

A…3年に1回の評価替にて、交通・環境の条件などで変わってくる。
 Q…畑の中に家を建てるのは難しい。また、畑かんがある。とさらに難しいが。



議会報告会の状況

町政座談会もするよう要望してほしい。
 天神側河口改修を国・県に要望してほしい。
 永吉地区は災害時に避難する公共施設がないので検討してほしい。

近隣市町に負けないような政策(子育て支援等)を打ち出してほしい。
 町民が分かるような対策を是非して欲しい。
 政策提言をもっとすべき。